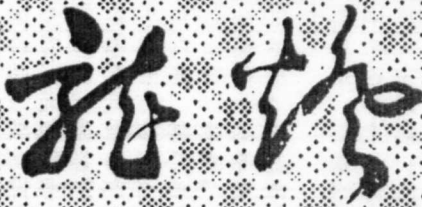


第39号



発行所 大阪市史跡 龍溪禪師墓所  
 靈 亀 山 九 島 禪 院  
 ☎550-0022大阪市西区本田3丁目4-18  
 ☎06-6583-2725  
 発行人 住 職 奥 田 啓 知 (智證)

阪神西大阪線難波延伸工事・平成十五年に着工決定！

# 犬肉料理と鯨肉料理

## いのちの布施を忘れずに

二十一世紀最初のサッカーワールドカップ（W杯）が、日本と韓国の共同開催で行われました。三十二カ国・地域が出場し、一カ月にわたる世界最大のスポーツの祭典に世界中の人々の耳目が集まりました。

韓国に補身湯（ポシントン）というスープにして犬を食べる食文化があります。欧米諸国からの批判からか、ソウル五輪では犬肉料理は行政指導で表通りから姿を消しましたが、今回は業界も強気で、スタジアム周辺で「犬肉サンドイッチ」や「犬肉ハンバーガー」を欧米人に試食させようと計画しているとのことです。

鯨肉料理という食文化をかかえるわが国に対しても、IWA（国際捕鯨委員会）の下関で開催された年次会合で、欧米の反捕鯨国の反対で、わが国の調査捕鯨枠の見直しも審議されませんでした。空を飛ぶもの飛行機以外、地上にある四つ足ではテーパー以外すべて食すという中国は別と

して、イスラム教徒は豚を、ヒンズー教徒は牛を食べません。食物の禁忌（タブー）は宗教と深い関係があります。

キリスト教の母体となったユダヤ教には、食物に関してさまざまなタブーがありますが、キリスト教には食物のタブーはいっさい廃されています。また、仏教でも、本来は食物のタブーはありません。釈迦が教えた仏教では、在家信者の布施によって生きていくのですから、僧は何を施されても、何でも食べました。お釈迦さまの最後の食事は豚肉料理だったとも伝えられています。しかし、不殺生戒にもとづき、当初は自分の手で殺さなければ肉食も可能でしたが大乘仏教（中国や日本の仏教）になると、厳格にうけとめて僧は肉食をしてはならないという常識が成立しました。天武天皇の時代僧尼令で肉食を禁じたのです。これは出家に対して規制はあっても、在家信者には何ら規制はありませんでした。

他の命を奪わざるを得ません。精進料理といえども植物の命を奪うことには違いがありません。食物の禁忌はあるにしても、食事のまえには、どんな宗教でも感謝の気持ちを表します。そして、食物を無駄にせぬよう有り難く戴くのです。

古式捕鯨が繰り広げられた長門市の寺には、感謝の思いをこめて鯨墓があります。母鯨のお腹から出た胎児が埋葬され、次のような言葉「母子とも鯨としての生を終えたが、本来おまえたち胎児を捕まえるつもりはなかった。・・・憐れな子よ、われら人間と同じ念仏回向の功德を受け成仏してくれよ」が刻まれました。毎年四月、法要が営まれています。

飽食の時代、食事に感謝を忘れた今日この頃、いのちの布施をおかげで生き長らえていることを忘れてはならないと思う。



相合傘という句会があります。落語家の桂三枝師匠が主宰する川柳の句会で、南の料亭「暫」の社長中田昌秀氏が代表世話人を勤められ、多種多彩な人たちが寄る句会です。小柄も昨年五月より仲間に加えていただき、毎月の句会、いや苦界を楽しんでいます。

拙院の改築を祝して、五月八日の夜に本堂で相合傘の句会が開かれました。

当日は、新進気鋭の女流川柳作家のやすみりえさんや、放送作家の野新、古川嘉一郎先生、お好みの千房社長など、道頓堀界隈の有名店の経営者や弁護士さん、検事の先生から葬儀屋さんまで、文化人と称する人たちが来院され、楽しいひとときを過ごしました

句会は、通常、飲食をしながら楽しく進められます。宿題の二題のなかから、天地・人の秀作を選び、当日の席題が出されます。

当日の宿題は「芋・和服」、それに「白(シロ)」。参考までに秀句を披露します。

○句題「芋」

肉ジャガに引かれ  
うっかりプロポーズ  
芋ふかし出来具合みたるの穴

芋娘角がとれずに煮崩れて  
芋である生まれたままの芋である  
種芋の味不味くとも子ができる  
成り金の芋も着ているアルマーニ  
情けなや芋づる式に永田町  
芋のつるあした天気にしておくれ  
自然薯をたんと食べてと妻の笑み

上方文化人 川柳の会  
**相合傘 句会催さる**  
芋娘 角がとれずに煮くずれて

○句題「和服」

白無垢を仕立てた友嫁がず近く  
一人では着れないだから脱ぎません  
酔いつぶれ裾の乱れも許す仲  
かっこよい母の着付けが懐かしい  
呉服屋は客の娘の歳かぞえ  
着物よりお金ちょうだい芋娘

○席題(白)その場でつくる即興の句)  
ときめきも一緒に飲んだ白ワイン  
白黒をつけない夫婦長続き  
しらきれば妻泣いている朝帰り  
白酒をいつまで買わす我が娘  
白々しいあんたのその嘘聞き飽きた  
この白さ 九島院誇らしげ

出品句を選する新野新氏  
隣は住職(真剣?な眼差し)



阪神西大阪線難波延伸工事・平成十五年に着工決定!



編集後記

▼今や日本中の関心がウソに向いています。政治家のウソ、食品会社のウソ、警察・警察のウソ、石器のウソ等々、数え上げるのにいとまのないほどです。さしずめ、本年の上半期を示す漢字は「嘘(ウソ)」でしようか。

▼「嘘も方便」という諺があります。嘘も場合によっては必要で、ときには便宜的な手段(方便)としての嘘は許される。との意味です。

▼世間を騒がしている一連のウソは、すべて自己の正当化のためのもので、決して許されるものではありません。

▼方便とは梵語「ウパーヤ」の訳語で「近づく」意味です。目的地に向かって近づく歩みそのものが、仏教語としての「方便」なのです。

▼「嘘も方便」を自己の正当化に使うのではなく、真実に近づけるために使わねばなりません。そして、そんな嘘を使わないために仏教の五戒のひとつに「不妄語戒(ふもうごかい)」があるのです。

▼「その人にはうそがいえない。その人はあなたの大事な佛さま」という相田みつおの詩がありますが、「天知る地知る我知る」心の中に決して嘘のつけない仏性があることを忘れてはなりません。

▼さて、猫の手も借りたい季節が巡ってまいります。お盆には、決して嘘をついてもだまされぬ先祖さまが帰ってこられます。ご先祖さまの御前で日常の懺悔をしてください。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参の折り、郵便振込でも結構です。

油断大敵

乗っている自動車のエンジンが急に停止し、ブレーキも効かないとしたら、しかもビル十五階ぐらいうの高さからの下り坂で。テレビ映画の一場面のようにですが、そんなことが実際に起こったのです。

五月八日夕景迫る午後六時、住之江区と大正区を結ぶ大運橋。下り坂にさしかかったところで事故はおきました。ワゴンRという軽自動車です。

なにしろよく死亡事故の起る場所です。片側一車線の対面通行で、ひっきりなしに大型トラックが行き交っています。情性で橋を下ろうとブレーキを踏みました。なんとブレーキが効かないのです。車の左側面をガードレールに擦りつけて止めるほかありません。咄嗟の判断でカーブの路面段差にタイヤをあてて停車する事ができました。

数年前にも、同じようなことがありました。前方湾高速エントンの岸線港大橋に堺方面から上ってきたところで、エンジンが急停止、追い越し車線に止まってしまったパト車でこの時は、偶然通り掛かった公団の道路パト事ールのよく起きる所だそうで、助けられるまでの10分の間、生きた心地がしませんでした。事故の原因は、どうやら、ドシャブリの雨がボンネット内のバッテリーに入りスパークしたようで、考えられないものでした。それ以来、三菱自動車には乗っていません。

自動車販売店が駆けつけてくれて、何とか無事に帰ることができました。軽自動車はガス欠の警告なしに、エンジンが停止する。それで、オートマチック車はブレーキが効きにくくなることでした。ガス欠はどんな所で起きるか判らなると肝を冷やした事故でした。油断大敵、油断大敵。



新生星野タイガース・大阪近鉄バッファローズ日本シリーズ(西大阪線対決)祈願!

ご案内

水灯会・お施餓鬼法要

8月19日(月)  
午後1時半より

※ご先祖供養です。宗旨に関係ありません  
ご回向お申し込み下さい。

法話・住職